

10月31日（金）

朝、10時前から山岸、中野議員と予算要望作りの打ち合わせ。11時から久しぶりの議員会。理事から今後の日程などの報告。そして山岸議員から予算要望づくりに向けての作業の段取りなどの報告。監査請求されていた政務調査費については各議員が返還した額が公表された。このことについては色々といいたいことがあるが、ともかくぼくも分納で返還をすることにした。憂鬱なことです。

昼、わが地元の吉田に位置する鴨川の荒神橋の東側にモダンな建物が出現したが、これは京都大学・稲盛財団記念館。竣工式が行われる。一階には京都賞ライブラリーもあり、東南アジアやアジアアフリカ、地域研究、こころの未来研究センターなどが入るそうだ。景色はええし、さぞ研究成果もあがることだろう。寄贈者の稲盛和夫さんや市長らが祝辞。久しぶりに東南アジア研究の先達、タイ映画「田舎の先生」自主上映運動のときにお世話になった石井米雄先生とお会いできてよかった。

午後は、自治労京都市職労の定期大会。公務員パッシングや職員不祥事もあり自治労運動は多難な時。ラガーマンの橋元委員長のもと、団結してがんばってよ！

夕方、ウェスティン都ホテルで「山口幸秀旭日小綬章受賞祝賀会」。ぼくも発起人ということで立礼をする。後援会の人たちや各区の体育振興会会長ら500人近い参加者。ロンドンデリーの琴の演奏のあと、前原議員が開会の挨拶。来賓は山田知事と門川市長。謝辞を述べられた山口幸秀さん、奥さんにお礼を述べられ、稀に見るええスピーチやった。山科区が分区する前の昭和50年に社会党で初当選。7期28年の議員生活。惜しくも昨年落選されたが、今でも山科の体育振興会連合会長であり、ガマさんと呼ばれてぼくも親しく付き合ってもらった。人情家で浪花節で昔気質の議

員。おめでとうございます。

10月30日（木）

昼前、百万遍は知恩寺境内での秋の古本まつりを覗く。1987年初当選したとき百万遍は、同時当選した清水達也府会議員とともに「市民センター左京」を設立、活発に動いたが、4年後は、知恩寺の隣の小さなビルの三階、ガリア書房の上に事務所を構えていた。その頃から、古本まつりを覗いていた。自治体政策に役立ちそうな本を購入。

午後は、昨日打ち上げた9月市会定例会を報告した市民派議員レポート秋号の原稿をもって伏見は大手筋近くの共同作業所福祉工房 P&P へ。この作業所が立ち上がってもう7、8年ぐらいかな、ぼくも理事の一人。パソコンを利用して障がい者の自立を目指している。障害者自立支援法に移行して運営はたいへんだが、なんとか続けている。新規にアニメーションの下請けをすとかで新たな仕事に挑戦中。印刷関係の仕事をぜひお願いしますよ。

その後、ひとときのキューバ音楽というコンサート。この春にゲバラの娘さんアレイダ・ゲバラさんを招いた京都の会のメンバーの六合会の中野夫妻が主催。盲目のギタリスト、ヘスス・クルスさんとロスバンバンのキーボード、ボリス・ルナさんの華麗な演奏。キューバの音楽は大好き。またキューバに行きたいな！

夕方から事務所にて議員団の2009年度分の予算要望の素案づくり。この連休に目途を立てないと。11月総選挙は見送りと表明。ええかげんにせえよ！

10月29日（水）

昼前、行きつけの浄土寺の吉田歯科に。歯周病にならないように予防に努めている

が、奥歯にかぶせるほうがいいということで麻酔をして治療をしてもらうが、日々のアルコールのせい、この麻酔がなかなか効かないのだ。悪戦苦闘。それに変な気分。まいった！午後、広告美術協同組合の役員さんたちと懇談。昨年9月から京都市の新景観条例が施行され、屋上広告物や点滅・ネオンサイン看板の禁止や色彩や面積など屋外広告物について規制が厳しくなってちょうど1年。組合員に対してアンケートを実施、その結果がまとめられたのを機会に色々ご意見を伺う。受注や売り上げが減ったと回答したのはおよそ3分の2の業者。当然大きな影響を受けている。新景観条例制定のときの市会でも大論議になったが、付帯決議をつけたが、各会派賛成した。1年経過して、京都のまちにとってどういう広告が相応しいのか、いまいちど検証も必要な時かもしれない。いずれ委員会で議論もしたいと思う。

ところで、昼の歯の麻酔が切れて、歯が痛い！ビールでも飲んで痛みを抑えようと思ったが、その気にもなれず。痛みをこらえながら市民派議員レポートの原稿を書き上げる。国政のニュースでは経済対策で、自公政府は、全所帯に3万とか6万円とかの給付金を出すとか、究極のバラマキをするらしい。これは選挙での政府ぐるみの買収やないか！地域振興券のときも喜劇だったが、ほんま信じられない！

10月28日（火）

昼、とあるホテルでの鴨沂高校高校の5期の同窓会にご挨拶に。ぼくは昭和24年生まれの19期生だが5期は昭和9年、10年生まれの大先輩たちでちょっと緊張した。冒頭にこの1年に亡くなった10人のご冥福を祈って黙祷。同窓会長として26日に開催した現在の鴨沂高校の現状や総会の模様を報告させていただく。日頃お世話になっている柿阪正夫さん、梶宏さんも5期生。これからも益々お元気で。午後は、

議員団室で、山岸、中野議員と議員団の予算要望を作成する準備作業。昨年は市長選挙前で提出をしなかったので2006年に作成した要望項目をとりあえず点検して、また先日発表された京都未来まちづくりプランなどに眼を通して今後の方針を打ち出す。夕方、来年に計画されている「京都アースライド&ラン」の主催者とぼくの友人の京都サイクリング協会の会長も同席して懇談。梅小路公園を会場の予定地として、安全対策や視覚障がい者や車イスでの参加の可能性、また子どもたちへの自転車の安全な乗り方の啓発事業など実施に向けて前向きな取り組みをすることに。京都市の後援も得て、詳細を詰めるのはもうちょっと先になる。自転車に乗って地球を楽しもうと、全国から参加を募ってエコな乗り物である自転車を通じて京都の自然と歴史を感じるエコサイクリングとフリーランニングイベントがそのコンセプト。ぼくもママチャリで参加したいね。

10月27日（月）

朝、中央市場の場長が来所、五条通と七条通の間にある中央市場が開設80年になるが都市計画決定が実はされていなかったのが都市計画審議会で諮られるという報告に。ぼくが議員になる前、中央市場で働いていたのは25年前か。あの頃は活気があったな。多少思い出話などする。そしてJRで京都駅から関西空港へ。昨日の講演のお礼がてら野暮用があり関空会社のビルを訪ねる。村山先輩は上海へ出張中で会えなかったが秘書の方にお礼。帰途、堺市は鳳駅で下車。以前から視察をしたかった高齢者福祉施設「故郷の家」に。施設長らから説明を受けて中を見学。現在入所されている方は80人。うち在日の一世が6割だそう。キムチと梅干がキーワード、オンドルの設備もあり、ハンゲルの表示もある。ハルモニたちにとっては穏やかな終の棲

家なのだ。伊（田内）基さんが理事長の社会福祉法人「こころの家族」が運営をされていて、来春京都は東九条にもオープンする。民族・文化を越えて共に生きるころ豊かな社会の構築と福祉文化の創造を目指すというのが理念。京都での開設が楽しみ。帰途、京橋駅前で大阪名物「串かつ」で一杯飲んで京阪で帰京。ちょっとした小旅行気分だった。夕刊には株大暴落の記事。世界の金融不安や日本の経済はどうなるのかな。

10月26日（日）

小雨模様の日曜日。午前10時過ぎに地元近衛中学校の南側にある知的障がい者の通所授産施設で社会福祉法人「京都育成の会」の「よしだ学園」のオータムフェア。地域住民との交流ということでこの数年前から始まった。近衛中学校吹奏楽部の演奏や例によって民生児童委員さんの手話による歌やバザーなど多彩な催し。そして岡崎道のマリア幼稚園では教会とボーイスカウト24団のバザー。愚息がカブスカウトで世話になったことがあるのでぼくも育成会会員。雨でちょっと残念だね。その足で、鴨沂会館に。社団法人鴨沂会の理事会に遅れて出席。そして鴨沂高校に。今日は同窓会結成60周年記念の総会。学校のご協力をいただき3階の講堂でまずは総会。ぼくが会長ということでご挨拶。出席者は120人ほど。桶谷校長先生や八木鴨沂会会長が来賓ご挨拶。でぼくが議長となって議事進行。西尾理事長や山崎理事から決算・予算、規約の改正の提案など。淡々と進み、次期会長にはぼくが留任で承認され、同窓会として母校に寄付を贈呈。円滑終わってほっとした。そして8期生の関西国際空港社長の村山敦さんが「私と関空—関西の今後の飛躍に向けて」記念講演。村山先輩の入学は昭和28年。当時、生徒自治会の再建運動に取り組まれたとか。京大

を卒業後松下電器産業に就職、副社長をされた後、2003年に関空の社長に就任。グローバル化が進む時代に観光ビッグバンに関空の役割や日本の空港政策のこと、関空の未来など熱の入った講演をしていただいた。ありがとうございました。みなさん、なつかしの講堂で感慨無量の感じだった。

懇親会は近くの新島会館で。狂言師の一期生木村要大先輩の祝の謡のあと乾杯の発声で開宴。PTAの役員さんたちにもご参加いただき感謝。1期生から若い世代までほぼ全員の方から鴨沂高校時代の思い出や各期の同窓会の現状報告などスピーチをしてもらおう。21期生以降の参加が少ないのはちょっと残念だったが、諸先輩はみんな元気で何よりです。その後、京都市消防局長だった3期生の藤野英雄大先輩等と二次会。久しぶりにカラオケをしたよ。もちろん唄ったのは同級生のジュリーこと沢田研二の歌。彼も還暦だ！

10月25日（土）

午前中、田中神社での左京共同作業所バザーに。この作業所を立ち上げられたのはぼくの第四錦林小学校1、2年の担任だった松葉弘先生。昨年一乗寺から田中神社東に引越しをした。障害者自立支援法の施行以降運営もたいへん。ウイスキーなど買った。それから車で大原は小出石から北山の杉木立の坂道を登って百井の青少年キャンプ場へ。京都勤労者学園主催の「百井農業体験」講座の収穫祭。地元自治会の藤井さんらががんばって指導をされて

大根や白菜などたくさんの収穫物。友人等が参加していて昨年もバーベキューをご馳走になった。ゆっくりしたかったが、車でさらに北へ。京都で一番高い皆子山の登り口に修道院村があるところヒノコと呼ばれるところに錆付いた鉄の橋が架かって

いる。実は、30年ほど前、残土投棄をひとつの目的とした大見総合公園計画なるものが発表された。ぼくは京都の北山の自然を守れと反対運動をして、議員になってからも市会でも論戦を張って凍結、白紙撤回させたのだが、その時の遺物。その撤去作業が始まっていたのを見届けたかったのだ。大きなクレーンが稼動して鉄くずとなるのだ。そしてさらに地道の細い道を大見に。偶然畑には地元で反対運動をしていた藤井さんのお孫さんが畑仕事。かつては分校もあった。今では住んでいる人は一家族らしい。そして車でさらに荒地の道を奥に進むと朽ちた小さな社がある。思子湊神社である。ここまで来たのは何年ぶりだろうか。秋も深まりススキの原野が広がっていた。もうすぐ北山は冬が来る。ちょっと感傷的な気分。

杉木立の細い道の百井峠を越えて鞍馬から街に戻って同志社キャンパスに。総政会の役員会。11月9日（日）午後2時から北京オリンピックの銅メダリストの朝原宣治選手に来ていただいて記念講演をしてもらおう。一般参加もできますよ！ぜひお越しください。その打ち合わせ。

夕方は浄土寺の錦林車庫東の日吉神社の宵宮に。子どもたちの和太鼓や岡崎中学校の吹奏楽部の演奏に地元の人たちの手づくりの夜店が出て大賑わい。日吉会の役員のみなさん、ご苦労さん。前原議員も忙しいのに駆けつける。マメな国会議員や。それから吉田は剣鋒や神輿を担いだ今宮会のメンバーの直会。京大の職員も来て大いに盛り上がるが、ぼくは途中退席。福祉法人わかば会のメンバーと久しぶりに懇談。障がい児をもつ親の気持ちを聞く。慌ただしし1日やった。

10月24日（金）

昼から議員団室へ。毎年11月末か12月に議員団として京都市長に対して予算要望書を提出しているのだが、今年もその準備を始めようということではと山岸・中野議員がまとめ役となった。昨秋は市長選挙を控えていたので提出していないが、2年前の要望書を再度点検し、また門川市政になってからの市政方針になる「京都未来まちづくりプラン」とまた民主党京都府連のマニフェストと照らし合わせて作業を進め、さらに各行政区の地域要望を書き込む作業をしようということだ。財政が厳しいから箱物を作れとか、いうことは控えて福祉や教育、景観対策、環境、経済対策、行政改革などを重点的に盛り込みたい。色々のご意見があれば、ご連絡ください。反映させますよ。

夕方、疲れを取るべく近所の中嶋八角堂で足裏マッサージをしてもらってリフレッシュ。気持ちよかったよ！

夜は、市民派議員レポート秋号の原稿書きの継続。9月市会は、公営企業決算の審議が中心だったが、トピックスは民主と共産で後期高齢者医療制度の廃止を求める意見書を可決したことだ。来週には印刷屋に入稿したいな。

10月23日（木）

お祭疲れでバテ気味。足がつっぱている感じ。今日からまた日常に戻るのだ。

午後は、参議院議員の福山事務所では時代祭の行列を歩いている写真をもらう。「きょうと教組」や自治労府本部などを訪問。四方山話。それから鴨沂会館で社団法人鴨沂会の定款の改定についての委員会。色々ややこしいね。夕方、9月市会の報告をするべく市民派議員レポート秋号の原稿を書き始める。解散総選挙になるだろうと思っていたが、なんのことはない、先送りになりそう。投票日は11月30日かな。



自宅には年金の申請書が社会保険庁から届いていた。いやはやショックや。還暦だ、というのは仕方がないとしても、年金生活者になるということは、ちょっと嫌な感じ。

10月22日（水）

今日は京都の三大祭の時代祭。2年前の副議長のときは名誉奉行として先頭の馬車に乗せていただいた。去年から平安講社第7社の一員として神幸列の前列を地元吉田、聖護院学区等の人たちと歩くことになった。朝は快晴。7時過ぎに平安神宮へ。社務所で着替える。朝8時30分、平安神宮から丸太町通りを御所に。御所では神事が行われたあと、本部テントの市長や議長に挨拶に行ったところミスユニバースタたちが行列の先頭を歩くべく待機中。美女たちに囲まれて門川市長は満面の笑み。ぼくもこれはラッキーと一緒に写真を撮ってもらおう。美女たちは背が高くてびっくりだ！先頭が出発したのは正午。神幸列は最後で、1時間半ほど待機。曇り始めた空から雨が降り始める。雨が降り始めたにもかかわらず沿道には多くの観光客。雪駄を履いて歩くのは慣れていないし辛い。着ている衣装はびしょ濡れ。神宮道の大鳥居までおよそ2時間。途中で雨が降ったのは珍しいという。ともあれ無事に終わって何よりでした。いやはや足がだるいよ。

そして夜は、ちょっとしたご縁が会って鞍馬の火祭りへ。お祭のダブルヘッダーだ。学生時代に一度見に行ったきりでそれ以来か。二ノ瀬の杉原さん宅に車を置かせてもらって叡山電車に乗り換えて鞍馬へ。雨にもかかわらずすでに多くの人でごった返している。鞍馬の火祭りは由岐神社の例祭として940年に始まったという。以来、鞍馬の住民が延々と守り続けてきた。午後6時過ぎ頃から「サイレイヤ、サイリ

ヨウ」と掛け声をかけた青年たちが松明を持ちながら往来し始める。市長や知事も鞍馬入り、そして警護が厳しいと思っていたら小柄な山東昭子参議院副議長も見学に。山門前の石段に集結する頃がクライマックス。雨が降っていたが、夜空に赤々と真っ赤な火が立ち昇る。松明を担ぐ青年たちは熱さに耐えながら「サイレイヤ、サイリョウ」の大合唱。凄いエネルギーだ。そしてもうひとつのクライマックスは、神輿渡御といわれるそうだが石段を神輿が降りていくのだ。1基の神輿が降りたと思ったら、担ぎ手が戻ってきてもう一基の神輿が石段を降りた。感動した。鞍馬のみなさん、ほんまにスゴイよ。帰宅したのは12時前だった。

10月21日（火）

昼前、カナート洛北で開催されている地域福祉ネットワーク事業「Heart&Hand EXPO2008」を見学に。社会福祉法人修光学園が主催で障がい者の自立と社会活動への参加を促進し地域との交流を図ろうという事業。パネルや製品が並び、パンの販売コーナーには多くの人だかり。美味しいパンだよ！その後、近くの左京土木事務所へ。いくつかの道路拡幅や橋梁の整備など地域要望のことについて懇談し、また簡易舗装のための資材を積み込み、午後、わが家の近くの窪みが出来た私道を簡易舗装する土方仕事で汗を流す。わが同級生が手伝ってくれた。感謝。いずれはご近所の町内会で資金を出して京都市の私道舗装の助成金で舗装しないといけないな。

夕方、西院は「ゆうクリニック」へ。ちょっと待ち時間があつたのでパチンコに。なんと久しぶりに勝ちましたがな！ゆうドクターは在日コリアンでわが飲み友達。1年数ヶ月ぶりに、例によって血圧や尿検査、レントゲン撮影に採血してもらう。血液検査の結果は後日分かるが、血圧も良好異常なし。問題は中性脂肪がどうなっている

かだな。夜は、過日ソウルに行っていた友人と韓国の整形手術のことなど四方山話。ところで、阪神タイガースは、岡田監督が辞任。そして解散・総選挙もいつになることやら！そして株は暴落して日本も世界は不景気へ加速。世の中、どうなるか一寸先は闇か！

10月20日（月）

10時から経済総務委員会が開催される。まずは総務局から職員の処分についての報告。飲酒運転で事故を起こした建設局職員が懲戒免職、もうひとりとは2年前に銃砲刀剣類所持など取締り法違反による逮捕され停職処分を受けていた環境局職員が上司に対して暴力的な言動をしたということで、職員適格性判定委員会の諮問により分限免職。不祥事はいつ根絶されるのか！理財局からは、毎年11月から12月にかけて政令指定都市が政府に提出する「大都市財政の実態に即応する財源の拡充についての要望」について報告。過去、何回かぼくも国会に要望活動に行ったがあるが、その実効性などについて質疑をした。産業観光局と総合企画局にもそれぞれ一般質問が行われ、共産党の議員が紹介議員になっている伏見消防署跡地の活用と9月市会で意見書を採択したことで、本来なら取り下げてもらわねばならない食の安全と汚染米に関する2本の請願については、手続きがまだということで留保。金融不安に関連して市内の中小企業の景況と経済対策について質問をしたかったが、時間の関係で次回の委員会でしてみよう。

夕方、カルチャーガーデン「吉田の森」では、CITTA会（京都市地域情報技術アドバイザー会）によるパソコン無料相談会。ロコミで相談に来ていただいた方が数人。また知人がインターネット使用料を法外に請求されていると青い顔で飛び込ん

でこられる。この手の詐欺まがいの悪い奴等にどう対処するか、真剣に対策を練る必要がある。警察か京都市の市民生活センターで相談、対処してもらえればいいのだが。C I T A会（京都市地域情報技術アドバイザー会）とは、京都市の事業として講習を受けて、京都市地域 IT アドバイザー事務局が認定した人たちのことで、地域の情報格差解消のため、また IT リテラシーの普及のために、ボランティアベースで活動をしている人たち。地域において、IT に関する相談窓口的な役割を担える知識と技能を持った人で地域住民に対して、IT に関する基礎的な講習を行うための知識と技能を身につけた人のこと。ぼくも相談したいことがあるよ。今後、第3月曜日の午後5時から7時まで開催します。ぜひこれから、パソコンを始めて見たいと思いながら、「何をどうしたらよいか解からない。」「どんな事が出来るのか?」「障害があるけど出来るだろうか?」「どんな物をそろえたらいいの?」「光何とか・ブロード何とかの勧誘の電話があるが、あれは何?」といった不安や疑問のある人、ご参加ください。相談会の後、担当者と色々と京都市の情報化のことで議論。

10月19日（日）

快晴。運動会日和。雨で延期になったわが地元の吉田区民運動会が第四錦林小学校で9時から開会式。ラジオ体操で体を解す。それから東山区は今熊野本多山にある京都国際学園に。グラウンドで韓国民団京都府本部の体育会。来賓として挨拶をさせていただく。1980年代前半だったか、前身である旧韓国学園の移転問題では地元住民の民族差別による反対運動があった。今では一条校として京都府の認可も受けて野球部も強くなった。秋晴れの下での運動会。役員さんたちに挨拶をしてキムチを買ってしばし時を過ごす。そして三条京阪へ。民主党2区総支部の街頭演説。前原議員が税

金の無駄遣いをやめるために政権交代をと演説。記者の取材も。解散はいつのなるのや！昼には地元の第四錦林小学校に帰り、下大路町東部のみなさんと弁当を一緒に食べて昼からタイ釣り競争や紅白玉入れ、そして綱引きに参加。わが80歳を越えるわがおふくろも元気に参加していたよ！競技の後はお楽しみ抽選会。ぼくは他の団体長さんらとくじを引く役。自転車が当たった少年は大喜びだった！

終了後、祇園石段下に。円山音楽堂で開催されていた「このままでええの！日本と世界 10・19 反戦・反貧困・反差別共同行動」のデモ出発に間に合う。昔取った杵柄、ぼくはデモは大好きなのだ。60年アンポの全学連世代の爺さんたちやわれら70年全共闘世代の新左翼のおっさんを中心に関西一円から集まった様子。800人ほどのデモ隊。「じぐざぐデモ」や「フランスデモ」もすることなくおとなしく市役所横で解散、久しぶりに再会する知人も歳とったなあ！

10月18日（土）

昼前、左京区老人クラブ連合会主催の「文化の集い」。舞台では、次から次へと舞踊やカラオケなどを元気な高齢者が披露。ぼくも来年1月には還暦だ。老人クラブ青年会に入ろうかな。同じ会場でわが後援会会長夫人の柿阪紀美子さんが出展されている翔鳳書道会書展を覗く。それにしても無趣味なのはあかん。何か趣味を探そう。昼過ぎ、わが家から歩いて1分。直ぐ近くの白河総合支援学校のふれあいパーク事業・地域感謝祭を覗く。老朽化したプールを改修して芝生と池を作った「エデュートプ」と名付けた水辺の広場のお披露目を兼ねた集い。知的障がいのある生徒たちが作った焼き芋やパンが販売。暑い日差しの下で演奏会も。屋上で作られた野菜などこれから収穫シーズンになると近所をリヤカーで町売りもあるよ。

午後、市原野は社会福祉法人わかば会の理事会と評議員会。障がい福祉サービス短期入所施設を新設するための定款の変更など。利用できるのはもう少し先になるが、ぜひ見学に来てください。

夕方は、秋祭りの宵宮を開催中の田中神社と銀閣寺横の八神社に。田中神社は露店が並び子どもたちのために夜空の下でビデオ上映会も。神主さんは女性。八神社は銀閣寺前町のわが同級生で前原誠司事務所の所長の井上君が役員で大忙し。手づくりおでんで缶ビールを飲み干す。大文字保存会であれ地元のためにみなさんご苦労さん。

10月17日（金）

秋晴れの天気で気持ちがいい。昼前、吉田歯科に。歯周病予防のために例によってゴリゴリと歯石を取ってもらう。口腔予防に気をつけましょう。午後は、議員団室にて様々な行政資料を読んだり、開発指導について担当者と懇談したり。その後、秋風に吹かれて鴨川を自転車で、韓国民団本部へ立ち寄った後、出町柳駅前の名曲喫茶「柳月堂」に。店内に入るのは久しぶり。鴨沂高校時代からクラシックを聞きによく行った。創業者の陳さんがおられた。創業は昭和29年。55年前か！70歳からバイオリンの習い始められた。1階のパン屋も有名。で、実は、つい先日パチンコ屋跡に駐輪場をオープンされたのだ。見学させていただく。8時間ごとに100円。24時間いつでも入手庫が可能。400台のスペースがある。駅前には京都市の駐輪場もあるが、鴨川河川敷などへの放置自転車対策は、大きな課題だ。学生諸君、大いに利用してちょうだいよ！

夕方、京大の中央キャンパス祭。時計台前にステージが作られ、また露店が並んでビールなども飲める。第四錦林小学校児童の子ども剣鉾や和太鼓演奏に吉田女性会民

踊部の踊りなどもあり吉田の地域の人たちも多く参加。新発売の京大ブランド「ルビーナイル」を飲む。コクがあって美味しい！

夜は、京都泡盛同好会の例会に娘と一緒に参加。幹事長の松田さんは、ゼスト御池で沖縄物産店を経営されていて長い付き合い。会長は門川市長。沖縄民謡やエイサーの踊りに泡盛の女王による抽選会も。ソーキそばを久しぶりに食す。沖縄に行きたいなあ！

10月16日（木）

ええ天気ですね。とあることで我が家の近くの白河総合支援学校に電話をしたら教育委員の鈴木千鶴子さんと奥野史子さんが視察中。飛び入りでぼくも参加させてもらう。地域感謝祭に向けて印刷や紙漉など生徒が一生懸命作業中。プールを埋めてエデュトープを完成、パン工房で生徒たちが作ったパンと喫茶ミルキーウェイのコーヒーをご馳走になり、教育委員のみなさんと総合支援教育について懇談。活版印刷で牛乳パックで作る名刺を注文した。

午後は、財団法人京都高度技術研究所（ASTEM）設立20周年記念式典・記念フォーラム。経済総務委員会委員が出席。松本紘京大新総長が「京都大学と京都」と題して講演。ご自分の生まれたときからの自己紹介から始まって京大の理念や今後の方向性、京大の歴史、そして専門の宇宙のことまで、実に多彩で壮大なお話。吉田の古い地図を写しながら開学した明治時代の頃の話など実に興味深かった。

夕方は行きつけの理髪店「ひげ床」佐藤さんのご尊父さんの通夜。理髪店の関係者の方が多く参列されていた。

10月15日（水）

午前10時から京都会館で京都市自治110周年記念式典。明治31年10月15日に市役所が開庁した日。門川市長、「井戸の中の蛙が青空を見て世界を知る？」というスピーチ、なかなか含蓄のある話であったよ。岡田節人氏が名誉市民表彰。特別有功者表彰に榎本義兼前市長。久しぶりに舞台に立たれた榎本さんはお元気そうだった。篤志者や永年勤続市政協力委員、また様々なボランティア活動をされてきた市民、団体に表彰状が送られた。みなさんおめでとうございます。

昼は、議員会。毎年11月から12月にかけて提出している予算要望の作成をどうするか協議。ぼくと山岸、中野議員の3人チームで実務を担うことになった。市民のみなさんの声も反映させたいと思います。地域の要望や市政への提言などぜひお寄せください。

午後は、連合京都・議員フォーラムの総会。本来この日、研修会も予定していたが選挙の関係で総会のみ。昨年の活動報告や今年度の活動方針など確認。連合京都の2009年度自治体政策・制度要請として、雇用や産業、労働政策、医療や福祉、ワーク・ライフ・バランス社会の実現と子育て支援、男女平等施策など、その要請は多岐にわたるが、これらを議会としてどう提言するのか、実現するのか、それが課題だ。解散総選挙に向けて連合とともにがんばろう！夕方は、鴨沂会の定款改定の委員会、公益社団法人に移行するのは定款の変更が内閣府から求められており、その作業。ややこしいよ。素案をまとめてくれた山崎氏に脱帽！

10月14日（火）

祭りが終わって小雨模様。新聞記事を持って剣鉾保存会の長老のお宅に。大変喜んでおられた。そして昼は、昨年秋に吉田神社参道近くに開店した「縁結びめおと餅」の



店、中嶋八鶴堂で疲れているので足裏マッサージをしてもらった後、特別メニューのカレーをいただく。和風味の不思議なカレーでした。ここの大將と一緒に剣鋒の練習をし始めた仲間で、鴨沂高校山岳部の後輩であることを知ってびっくり。事務所には豊田府会議員が来所。支持者から相談を受けたということで道路明示のこと。またもうひとりは、「英語広場・自習ネット」(<http://www.ittv.co.jp/ssn/index.php>)を立ち上げた阪東君。有害ネットが氾濫する中、このネットは、47都道府県の公立、私立の高校入試の過去問題とリスニング集が見れて聞けるし、不規則動詞の活用カードに、音声と発音記号を付けられた優れもの。受験を控えた中学生には最高だよ。立ち上げの頃から相談に乗っていたが、今では20万ヒットをしているという。ぜひ受験生の諸君、アクセスしてみてください。夕方、「吉田の森」の写真の張替えが行われた。明日から10月末まで、吉田今宮祭りの写真展。中尾写真場の中尾好宏さんと弟の高穂、そしてわが同期の辻村哲夫君の力作が展示された。ぜひ見に来てください。

10月13日（月）

祭りの緊張感から解放されたが、体の端々が痛い。午前中、吉田上阿達町に住む高校時代の同期生のお父さんの告別式に行き事務所に戻ると朋あり遠方より来る。福岡から小川保博君が事務所で待っていた。小川君とは30年前かタイの映画「田舎の先生」の自主上映をした時からの付き合い。彼の当時撮った8ミリの記録は貴重なぼくの歴史だ。今もタイに行っているという。元気で何より。午後は、三条通にある粟田神社のお祭。わが剣鋒仲間ががんばっているのでもう去年も見学に行った。青い空の下に6本の剣鋒が挿されると壮観。青蓮院の階段を神輿が登るのも凄かった。わが民主党のホープ中野洋一君も神輿担ぎでがんばっていた。夜は、大原へ。前原誠司衆議院

議員の国政報告会。大原小学校には100人ほどの聴衆。ぼくは前座で市政報告。大原簡易水道の京都市への移管の請願が9月市会で採択されたので、そのことを中心に喋る。大原には前原ファンが多い。前原議員は観光政策のことも含めて国政報告。解散総選挙近しということでか新聞記者も取材に来ていた。

10月12日（日）

晴れました。今日は吉田の祭り。いつもは左京区内の各学区で開催される体育振興会主催の区民運動会を回るのだが、今年はぼくが剣鉾挿しでデビューすると京大時計台前を巡幸するので、区民運動会回りは断念した。

午前8時過ぎ吉田神社の参集殿に。吉田剣鉾保存会のベテランたちにアドバイスしてもらって着替える。足には白足袋を履いて草鞋を履き、指し革を腰に巻く。格好だけは一人前やな。神輿の準備が整い、神事後、剣鉾が神輿の周りを回る拝殿回り。門川市長も時間よりも早く来てくれて紹介される。そしてお稚児さんらの前列の行列が出発した後、いよいよ剣鉾の出番。参道に4本の剣鉾が挿される。ぼくは最後列の「桃源」を挿す役。中川吉田郵便局長が指揮者。京大教員のドイツ人のトラウデンさん、京大病院の鈴木ドクター、近衛中の生徒の菊池君がぼくのチーム。いやほんまに緊張したよ。中川君から受けてエイヤの気合を入れて恐る恐る一步踏み出した。なんとか挿せた！そして京大正門前に。多くの関係者が見守るなか、20メートルほど歩く。まさか剣鉾を挿して京大に入るとは想像もしたことはなかった。頭は真っ白、秋晴れの青い空から神がぼくに降臨したのだ！時計台前には松本新総長、塩田、西村両副学長とともに門川市長、星川副市長が待ち受けていただく。挿し終わって、ぼくは総長と市長らの横に並んで解説。吉田剣鉾保存会の長老、鈴庄博さんが古式に則っ

て、「幸あれ」と3回、また「無上靈宝」を唱えて粛々と歩かれる。その後を、吹き散りを付けて先頭に唐胡麻（とぐるま）鉾、二番手に矢鉾、三番手に松鉾が、そしてトラウデンさんが挿す桃源鉾の4つが多くの観客が見守る中、時計台前を秋の青い空の下を鐘の音をチリンチリンと響かせながら滞りなく巡幸。そして中原龍夫さん率いる吉田今宮太鼓が勇壮に和太鼓演奏。そこに神輿が正門から入場。気合を入れて今宮会の神輿衆が時計台前で勇壮に差し上げる。今回は京大の学生が10人担いでくれたのだ！総長、市長から御献酒していただき、マイクを持った川島博章君が「世界に羽ばたく京都大学の発展を祈願して」「京都市政の発展と市民の幸福を祈願して」と唱えてみんなでシャンシャンと神輿を揺らす。秋空の京都大学時計台前での光景！

これは左京区役所の「左京区大学と地域の相互交流促進事業」のひとつに、「吉田剣鉾保存会と京都大学の学生・留学生・職員との文化交流及び国際交流を促進するため、剣鉾や神輿が吉田学区一円と京都大学構内を巡行し、大学の時計台の前で剣鉾を差す。また、大学と連携してDVDへの保存と情報発信を行う」ということで「京都大学と吉田地域の相互文化交流事業」が認定されたことで画期的なことになったのでした。色々と打ち合わせで苦勞していただいた京大の黒川、平野両氏に、また祭りの準備から巡幸の最後まで思い機材を持ちながら走り回ってくれた撮影チームのみなさん、多忙な中ご臨席いただいた松本新総長、門川市長らに全ての人に感謝！無事に滞りなく京大での巡幸を終えてほっとした！

その後、本町から今出川は百万遍から鞠小路を南下、吉田のまちを巡幸。

所々でばくも緊張しながら桃源鉾を挿すが、草鞋で歩くのも疲れるし剣鉾の長柄に

肩に入れて運ぶのも重たいものだ。何よりもチームワークも大切。

第四錦林小学校前と近衛広場では伝統文化の部活動で練習してきた児童たちが子供剣鉾と和太鼓演奏を披露。賑やかな秋祭り。近衛広場からは、ぼくは子供剣鉾を先頭に十二提灯と子ども神輿を先導して神社までワッショイ、ワッショイと元気よく巡幸。本神輿も剣鉾も4時過ぎ無事に帰着。もうクタクタだ！されど世話人で協力して早速、神輿の収納も慌ただしく終える。

日が暮れて午後6時過ぎから直会(なおらい)。鈴鹿隆男講社長が剣鉾の「まねき」に彫ってある3本足のカラス、やたがらす(八咫鳥)について、その由来を説明。Jリーグのマークでもあるのだよ。祭りは直会をして終え、日常に戻る。京大の学生も一緒に巡幸が成功したことを祝い和気あいあいと飲み交わす。アフリカのザンビアから来ていた留学生も参加してくれていたもので久しぶりに京都弁英語をまじえて喋ったよ。

快い疲れで帰宅したのは午後9時前。充実した長い一日だった。天空から神がぼくに降臨して、思いがけず60歳の手前で、ともかく剣鉾を挿せた。足腰を鍛えて来年もやろう！！精神的にも蘇ったぞ！剣鉾保存会のメンバーに感謝、感謝！

10月11日(土)

雨は止んで晴れた！よかった！朝10時から明日の神幸祭を控えて前日祭の祭事とともにぼくが責任者の「十二提灯・こども神輿」の飾り付け。倉庫から祭具を持ち出して祖霊社前で組み立てる作業と提灯などの飾り付け。世話人のみなさんも手馴れたもの。

午後3時前になると子どもたちが集まってきてくれる。今宮社で安全な巡幸と子

どもたちの健康を祈って玉串奉典の儀式。そして小学生は十二提灯を、幼児は子供神輿に付かしていざ出発。本町、二本松、中大路、下大路、近衛町をそれぞれのコースに分かれてワッショイ、ワッショイと声を上げて巡幸。そこかしこでローソク代としてご寄付もいただく。感謝です。無事に夕方帰着。子どもたちは50人ほどの参加。保護者の方もたくさん来ていただいてよかった。夜は参道にて今宮会主催の宵宮の夜店の手伝い。スーパーボールと風船釣りのおっちゃん役。焼きそばやみたらし団子、フランクフルトに輪投げにもちろんビール。子どもたちで夜9時まで大賑わい。そして昨夜に続いて神輿横のテントで明日の神幸祭本番に向けて元気を付けつけるため一献。明日剣鉾を挿すのでいささか緊張。

10月10日（金）

わが地元の吉田は今日からお祭モード。早朝6時に吉田神社末社の今宮社で神輿出し。倉庫から色々な祭具を運び出して、今宮会のメンバーを中心に台棒を準備し担当を決めて神輿の飾り付け。神輿を復活したのは、ちょうど30年ほど前か？これらの光景を映像に記録すべく京大の撮影チームが精力的にカメラを回してくれる。どんな記録映像ができるのか楽しみだ。2時間弱でほぼ終わり、有志で自治会会館と第四錦林小学校に。宵宮の夜店用のテントと椅子などをトラックに積み込み、早速参道にテント張り。祭りの準備もたいへんだよ！午前10時から障害者スポーツセンターでの左京心のふれあいネットワーク主催の「みんなの心をつなぐ芸術祭」に。「心ときめき芸術祭」として今年で14回目。心の病を持っている人たちが集まっての会。作業所などの出展と舞台では吉田今宮太鼓の和太鼓や関島秀樹さんのコンサートなど。左京社会福祉協議会では、みんなでシンボルアートを作ろうということでイラス

ト作品を募集中です。テーマは「花と人」。葉書サイズに好きなように書いてください。2m四方のシンボルアートが出来上がるそうです。

午後は、哲学の道の最南端、若王子神社近くの疏水の取水口に。かつてはここにプールがあったところ。小学校のときよく泳ぎにいったものだ。今年度から、琵琶湖の水質改善の為に取水口の改築が行われることになり、地元の人から景観上の配慮のことなどで対応について相談を受けていた。造成工事が進む現地に水道局の担当者 と地元の方に来てもらって、工事の概要について説明をしてもらう。現在ある取水口のゲートもかなり巨大だ。なにしろ東山の山麓であり、大きな工作物ができるとちょっと景観上問題だ。樹木をきっちり植栽して、景観の配慮をすることが必要だ。たのみませ！

夕方は、わが後援会の幹事会。総選挙がいつになるかわからないので11月末に予定している研修旅行会をどうするか、悩む。また選挙に向けての取り組みをどうするか協議するが、解散が先に延びそうなので意気も上がらないよ。3区に予定されていた社民党の候補者が2区からでることになったので、ちょっと頭が痛いね。

終了後、吉田今宮社の神輿のところ。例によって神輿の警護ということで今宮会のメンバーや神社の若い神官が集って一杯のみ。夜半、小雨が降り始めた。明日天気になってほしいな。

深夜のテレビニュースでは株の暴落と巨人の優勝。阪神、どないなったんや！またお家騒動が始まるのかな。

10月9日（木）

昼、福祉工房P & Pの西京極の第二作業所に。自閉症の青年たちが箱折や金箔の細工

など黙々と作業をこなしている。この9月から指導員として来てくれた人も馴染んで仕事をしている様子。弁当を食べながら、北村所長とアルバイトの女子学生の今後の就職について懇談。

午後は、山科の山口幸秀元議員の事務所に久しぶりに伺う。ガマさんこと山口幸秀さんは、鴨沂の大先輩でぼくが当選した社会党時代からの長い長い付き合い。昨年の選挙で落選されたのはさぞかし無念であったろうが、山科の体育振興会会長としても活躍中。この春、旭日小綬章を授章された。今月末の31日がお祝いの会。おめでとうございます。まだまだ元気でやってくださいよ！

夕方、連合京都の担当者等にも参加してもらって前原誠司衆議院議員、必勝に向けての選挙対策会議。で、解散はいつになるのやら！金融不安や自民党の支持率が上がらないことや麻生首相が権力の座に執着し始めたのか、11月になるのか、それとも年明けになるのか、蛇の生殺しやないか！はっきりしてくれよ！17日に予定していた政策フォーラムは延期することを決定。

10月8日（水）

快晴、どんぐりの実を踏みしめながら初秋の吉田山を散歩がてら久しぶりに歯医者。3ヶ月ほどサボっていた。どないしてました、と吉田先生。歯形やレントゲンを撮ってもらおう。午後は、地元を十二提灯・子供神輿巡幸のポスター貼り、天気になればいいのだが。午後3時頃、わが母校の第四錦林小学校グラウンドに。四錦小では伝統文化の部活動として3年生から6年生に児童による子供剣鋒が吉田剣鋒保存会の大藪さんらの指導により行われてきたが、ぼくも児童に混じって練習。女子の子どもたちが活発、3年生の女の子が軽々とテンポよく見事に挿して歩くのを見てショッ

ク！こらアカン。負けてるは。

夕方、消防局で、局長等ととあることで懇談。色々と微妙なことがあるのだな。

夕方、鴨沂高校同窓会理事会を鴨沂会館で開催。20人ほどの理事に集まっていたが、26日に開催する総会に向けて規約の改正や予算案などの確認をする。この3年同窓会長を仰せつかってきたが、諸先輩が多くおられるが、もう一期させていただくこととなります。鴨沂高校卒業生のみなさん、今後ともよろしくお願ひします。26日は午後2時から母校の講堂にて総会を開催、8期生の村山敦関西国際空港社長に講演をいただき、懇親会を新島会館で開催します。ぜひご参加ください。

10月7日（火）

午後、議員団室にて在日外国人無年金障害者・高齢者給付金施策について関係者と保健福祉局の担当者と懇談。この給付金制度は、障害基礎年金が支給されない在日外国人の障害者の無年金者に京都市が独自に救済措置として給付する制度。国民年金制度の改正により、障害基礎年金受給者は老齢年金を上乗せして受給されるようになったが、それと同様に京都市の給付金も継続して受けるように制度の充実を図って欲しいという要望。手話を交えながらの懇談。

また、NPO法人「あったかサポート」の事務局長の笹尾達郎氏が来室、京都府の委託事業としてこの秋から開講する「起業・就業サポート塾」の受講生募集の案内を持参。NPOなどの立ち上げを計画している人など大いに役立ちそう。かなりハードな日程で法律や財政、また実践論など専門家による濃密な講義日程。ぼくも受講してみたいね。興味ある方は、ご連絡ください。

相談ごとは、都市計画における開発行為を巡る接統道路のこと。また京大病院に



て、救急医療のことで懇談。

そして夕方は吉田神社境内でライトを照らして剣鋒の練習。静かな境内にチリンチリンと鐘が鳴る。ドイツから来ている研究者や京大病院のドクター、近衛中学校の生徒等と一緒にぼくも「桃源」と名付けられた剣鋒を挿すが、なにしろ60の手習い。芯をとってバランスよく挿すのは至難の業。京都新聞社の若い記者が取材に来てくれる。12日が吉田今宮社の神幸祭。やれるのやろうか！

今年のノーベル物理学賞を京大出身の益川敏英・京都産業大教授（68）と小林誠・高エネルギー加速器研究機構名誉教授（64）が受賞。さすが京大だ。

10月6日（月）

9月市会定例会は閉会したが、今日は常任委員会のある日、ぼくが副委員長をしている経済総務委員会が開催。食の安全と汚染米に関する2本の請願は留保。総合企画局からは、「大学のまち京都・学生のまち京都」推進計画」（素案）について担当部長から説明。京都には37大学・短期大学があり、14万人が学生。この間、京都市は、大学コンソーシアムやキャンパスプラザの開設、工場等制限法の廃止など大学のまちとして条件を整えてきた。これらの施策を興味深く見守ってきた者として、この間の総論を述べて、留学生のこと、新景観政策と大学整備、地域と大学との交流、パブリックコメントのあり方について質疑。他の委員も活発に質疑をするのかなと思っていたらそうでもなかった。請願審査は、伏見消防跡地の活用について。市の財産をどう活用するのか、民間に売却するのがいいのか、考えどころ。ともあれ今回は留保。総務局からは、「京都市人事行政白書」について報告。職員の任用や給与、勤務条件、服務などのこと、職員の倫理条例の保持に関する状況、職員の公正な職務の執行に関

する状況など細かく白書が作成されている。しっかり分析して、次回の委員会で質疑をしてみよう。

夕方岩倉は幡枝の鴨沂高校山岳部の先輩宅にてガーデンパーティ。諸先輩に挨拶だけして、吉田神社境内での剣鋒の練習に。足の運びが美味しく出来ないな。

10月5日（日）

目覚めたら雨の日曜日。区民運動会の日。雨で中止だ、と思っていたら何のことはない、地元吉田と松ヶ崎が延期、その他は雨にも関わらず決行とのこと。こらえらいコッチャ。まずは錦林小学校での岡崎から始まって浄楽へ。車を飛ばして大原へ行ったらちょうど食事時。美味しい豚汁をご馳走になり、高野中学校での養徳学区の運動会も小雨に濡れながらの競技。関係者のみなさん、ほんまにご苦労さん。午後は、とある知人に誘われて左京区生涯学習セミナーに参加。人はどう生きるのか、ということで講師の方が講演。何人かの知人が参加されていた。わが人生、これからどう生きるか、ちょっと考えさせられたかな。

夕方、友人の酒谷宗男君が運営している七条京阪の集西楽サカタニホールにて「西尾汀子・中川五郎の秋のワインコンサート」。西尾汀子さんはベ平連時代からの友人で、中川五郎は、「受験生ブルース」やわが同世代のフォークシンガーでわいせつ裁判でもその世界ではちょっと有名かな。今も元気よく椅子に飛び乗って唄っていた。われら団塊の世代はまだまだやるぞ！ということや。

10月4日（土）

朝から西院の労働会館ラポール京都で全水道京都水道労組の第80回定期大会。昨年の上下水道局の職員の不祥事問題があって松田委員長は組合員に自省を促す挨拶。

わが議員団の議員や平智之 1 区候補も挨拶に。昼過ぎ、京都

沖縄県人会呼びかけの「京都沖縄ファン倶楽部」の発足式。かつて衆議院選挙に出た

沖縄県人会会長の大湾宗則さんと石垣島出身の上原任前京都市副市長が共同代表。

ぼくが最初に沖縄に行ったのは二十歳のとき、40年前。1969年の復帰前。嘉手納基地からB52爆撃機がベトナムに出撃していた。与那国島で飲んだ泡盛は美味かった！また行きたいなあ！

前原誠司事務所にて民主党 2 区総支部の議員会。解散がどうなるのか、いささか不透明になってきたが選挙体制について協議。17日に予定している政策フォーラムは

延期だな。午後4時頃、日本ペンクラブ京都例会に。「洛翠荘」のきれいな庭でペン

クラブの会員さんたちや門川市長、麻生副知事らも参加されていて京都の文化力について懇談。そして行きつけの「ひげ床」で久しぶりに散髪して肩を揉んでもらう。

夜は、吉田神社の境内で剣鉾の練習。5mほどの長さがある棒（長柄）の先に「まねき」という飾りと鐘が付いていて、長柄の芯のバランスを取りながら鐘をチリンチリンと鳴らしながらユルリユルリと歩く。何よりもバランスが大切。それなりの腕力と脚力が必要だが、ほんまに難しい。中学生がやっているものだから負けてはならじと挑戦するが、膝は痛い、腕は痛い自信がないよ。

10月3日（金）

9月市会定例会の会期末の本会議。ぼくは公営企業決算等特別委員会の委員ではなかったのが楽な市会だった。冒頭に。大原簡易水道の京都市への移管の請願を採択。

以下、付託されていた議案について各委員会の委員長から報告があつて、補正予算など粛々と可決されていく。公営企業決算については、わが会派からは山本恵議員が

んばったが、各会派討論に立ち、共産党は例によって「管理の受委託」に反対していることもあって自動車運送事業決算については認定せずということであったが、いくつかの「付す意見」をつけてすべて認定された。その他、京大名誉教授の岡田節人氏を京都名誉市民の表彰などの議案の後、全会派賛成した意見書を一括で可決したのち、問題の「後期高齢者医療制度の廃止を求める意見書」が議案。記者席も興味津々の眼。まずはわが議員団の青木芳香議員が物怖じもせず堂々の提案説明。共産からは拍手。自民・公明からは野次。反対討論に公明の新人議員、賛成討論にこの9月の補欠選挙で当選した共産の女性議員がデビュー戦。久しぶりの野次合戦。そして起立表決。共産20人、民主都みらい14人。しばし起立して市会事務局が人数確認して可決。京都市会は定数69人で現在欠員1の68人。自民が22人、公明が12人。議長が自民ということで34対33で可決されたのだ。解散総選挙を控えての政治戦、わが民主が市長与党であっても国会の与野党対決の構図が京都市会でも出現したのだ。久しぶりにワクワクした本会議だった。なお「協同労働の協同組合法（仮称）」の速やかな制定を求める意見書も共産・民主で可決されたのだ。なお全会派賛成して可決した意見書は、非食用事故米の不正流通事件、安全で安心な医療の実現に向けた社会保障費の確保、社会保険京都病院の存続・充実、トンネルじん肺根絶の抜本的な対策、地方消費者行政の抜本的拡充及び法制度の整備等、地方財政の充実・強化、DV（ドメスティック・バイオレンス）対策、太陽光発電システムの更なる普及促進の8本の意見書であった。これにて9月定例会は閉会。お疲れさんでした。さあ衆議院選挙だ！

午後は、とある縁で、某スポーツ新聞社とトライアスロンなどを企画運営している

人が「京都アースライド 2009&アースラン 2009」という企画を持って東京から来室。趣旨は、「自転車に乗って地球を楽しもう」をコンセプトに、最もエコな乗り物である自転車を通じて、楽しみながら自然と歴史の大切さを感じてもらおうエコサイクリング&フリーランニングイベント。京都を舞台に来年開催したいという。ぼくが話を聞いたのち、担当者呼んでまずは懇談。色々と警察などと調整しなければならないが、面白そうな企画だよ。

夕方は、市会が終わったところで、市長等と議員団の懇談会。9月市会で話題になったことや未来の京都まちづくりプランのことや財政状況など、寒いときの市長選挙から門川市政になって7ヶ月、市長らと意見交換。ようやく京都市政も落ち着いたが、これからの予算編成はたいへんみたいだよ！

10月2日（木）

朝から議員会。意見書の調整など担当者に任せて、ぼくは議員会を中抜けして民主党京都府連で連合京都のメンバーと2区総支部前原選対のことで打ち合わせ。エンジンをかけて必勝目指してがんばろう！会議終了後、とあるメンバーに思わぬアクシデント。救急車を呼ぶことに。大事に至らなかったらいいのだが。

市会は、意見書の調整も順調に進み討論終了の常任委員会が当初の予定通り午後2時から、普通決算特別委員会が午後3時から開会。各会派議案への態度を述べて散会。紛糾することなく、午後の早い時間に討論終了が終わったのは、久しぶりだ。珍しいことや。「付す意見」の調整結果などの報告や公営企業決算を認定する立場で討論に立つ山本恵議員起草の原稿にアドバイスをしたりで時間が過ぎる。夕方は、部落解放同盟錦林支部の定期大会。この夏以来、京都市同和行政終結後の行政の在り方総

点検委員会が開かれているが、そこでの議論や村山祥栄前議員の出版した本のこととかテレビ局との話し合いなどについて報告があった。部落解放運動は、これからどう展開するのか、議論もしたいし、見守りたい。

夜は、吉田神社の境内で剣鋒の練習を始める。難しいのだ。60歳の手習い。やれるかな！

10月1日（水）

今日から10月。午前10時から議員会が開かれる。昨夕他会派から提出された意見書への対応を検討。自民党からは、非食用事故米の不正規流通事件、安全で安心な医療の実現のために社会保障費削減方針の撤廃、社会保険京都病院の存続・充実、トンネルじん肺根絶の抜本的な対策、地方消費者行政の抜本的拡充及び法制度の整備等を求める意見書など5本が、共産党からは、後期高齢者医療制度の廃止、労働者派遣法の抜本的改正、中小企業等への抜本的支援策など3本、公明党から「太陽光発電システムのさらなる普及促進を求める意見書」の一本が提出されていた。さて、どの意見書が陽の目を見るか、或いは、可決・採択されるか。注目は、後期高齢者医療制度のこと、南区の補欠選挙で共産党が20議席を得たことでわが民主・都みらいの14人で賛成多数で可決できるのだ。意見書調整役は安井、藤川議員。張り切ってますよ。後期高齢者医療制度廃止の意見書の提案説明をするべく青木芳香議員が文面作り。また公営企業についての決算に「付す意見」を検討。

議員団室のテレビで小沢・麻生の対決の国会中継を見ながら、随時調整の報告を受ける。夜は、鴨沂高校同窓会の規約の改正のことなどで委員会。